2023 年 12 月 28 日（第５版）

ホワイトボード・ミーティング®アドバンス（２級）
検定試験　出題範囲と評価基準

株式会社ひとまち
https://wbmf.info

（１）筆記試験

①ホワイトボード・ミーティング®の実践的な考え方や価値のインストラクションの理解
②アドバンス会議フレームの進め方やファシリテーター、サイドワーカーの心得の理解
③ホワイトボード・ミーティング®アセスメントスケールの理解
④ホワイトボード・ミーティング®発散クオリティスケールの理解
⑤「事象の構成要素」を正確に書く

（２）実技試験

①ホワイトボード・ミーティング®アドバンス会議フレームのファシリテーションとサイドワークの技術
②議論を促進するグラフィック技術
③ホワイトボード・ミーティング®アセスメントスケールの使い方
④ホワイトボード・ミーティング®発散クオリティスケールに基づいた話し方

ファシリテーターの評価基準

	5	4	3	2	1
□１ 会議フレームを完璧に覚えています	+	---	+	---	+
□２ ホワイトボードに十分な分量が書け、構造化ができます	+	---	+	---	+
□３ タイムマネジメントができます	+	---	+	---	+
□４ 議論が促進する図を書けます	+	---	+	---	+
□５ 実践で十分に活用しています	+	---	+	---	+
□６ アセスメントスケールを理解し活用します	+	---	+	---	+
□７ 発散のクオリティスケールを理解しています	+	---	+	---	+
□８ 適切な問いだてができます	+	---	+	---	+
□９ 議論が促進するグラフィックができます	+	---	+	---	+
□10 場を全体的にホールドしています	+	---	+	---	+

サイドワーカーの評価基準

	5	4	3	2	1
□１ 進め方を理解して話します	+	---	+	---	+
□２ 適度な笑顔と安定感で場をホールドします	+	---	+	---	+
□３ 話題の選択と内容が適切です	+	---	+	---	+
□４ 双括型で論理的に話します	+	---	+	---	+
□５ 発散クオリティスケールの３・４で話します	+	---	+	---	+
□６ 話す分量が適切です	+	---	+	---	+
□７ 結論を補完する情景が浮かぶエピソードを話します	+	---	+	---	+
□８ 適切なアイデアや行動計画を示します	+	---	+	---	+